

交通教室 安全歩行と安全な自転車操作で自分を守る！

4月15日(月)は交通教室でした。年度初めに登下校や家庭での自転車運転の技量と意識を高める会です。交通安全協会や母の会等、今年もたくさんの地域の方にご協力いただきました。雨で自転車の実技ができませんでしたが、1・2年生は道路の歩き方、3～6年生は自転車の安全な乗り方を学びました。

◆道路横断の約束「1 2 3 4 レッツゴー(5)」

①止まる ②一歩下がる ③右手を挙げる ④左右確認 ⑤右を見ながら、左を見ながら横断

◆自転車乗りの約束「1 2 3 4 レッツゴー(5)」

①自転車の左に立つ ②ハンドルとブレーキを握る ③乗る ④左右確認 ⑤ペダルを踏んでゴー

◆自転車点検の約束「ぶたはしゃべる」定期的にブレーキ・タイヤ・ハンドル・車体・ベルを点検

毎年習っていても、1年に1回、この機会に子どもたちは安全歩行や安全な自転車の乗り方を再確認しています。ご家庭でもぜひ話題にして、一緒に安全意識を育ててください。



3～6年生 全国・町学力・学習状況調査を 実施しました

4月18日(木)に、全国の小6と中3が全国学力・学習状況調査に臨みました。オンライン実施の児童質問調査は、四小では23日(火)でした。これらは、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的としています。教科に関する調査では、後の学年の学習につながる内容や実生活で活用できるとよい知識・技能、それらを実際に活用する力、課題解決に向けて見通しを立てて行動し振り返って改善する力を確認します。また、生活習慣や学習環境等に関する調査を、よりよい習慣や環境づくりにつなげます。

今年からは、南関町でも3～5年生を対象に、同じ日に同様の調査が始まりました。教科は同じく国語と算数、それに i-check で学習や生活について振り返ります。12月には、県または町の学力・学習状況調査が4教科でありますので、それを目標に、これらの調査結果を学校全体の課題と捉え、四小の授業づくりや集団づくりに生かしていきます。



熊本地震から8年 節目で 防災の再点検をお願いします！

大きな被害を出した熊本地震からこの4月で8年になりました。2回の大きな揺れはいずれも夜で、とても怖かったのを覚えています。学校も一時、休校になりました。しかし、8年後の現在、小学校では熊本地震の記憶がない子どもも増え、記憶の共有ができなくなっています。

そんな中、元日には能登半島地震があり、先日の愛媛の地震では、南関でも長い揺れを感じました。いずれも子どもたちが学校にいない時間帯の地震です。学校でも防災教育に取り組んでいますが、4月を防災月間として、ご家庭でも、身を守る行動、家具等の点検、備蓄、避難の約束など、できる対策や話し合いにぜひ取り組んでいただきたいと思います。備えあれば憂いなし。よろしくをお願いします。